

本日の内容

■事業計画

■環境保全対策書の結果

3

位置図



4

■ 全体計画図(開発後)



5

■ 処分場の概要

処分場の種類	産業廃棄物最終処分場(管理型)
埋立容量	1,463,400m ³
埋立面積	64,300m ²
埋立予定期間	15年間
浸出水処理施設能力	250m ³ /日
浸出水処理方式	第1凝集沈殿+生物処理+第2凝集沈殿+砂ろ過+活性炭吸着+キレート処理+消毒
放流先	防災調整池を経由し東山路川へ放流
遮水構造	二重遮水シート構造
処理する廃棄物	<p>[産業廃棄物]</p> <p>燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さいがれき類、ばいじん、政令第2条13号廃棄物(処分するために処理したもの)(これらの内、自動車等破砕物、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等を含む)</p> <p>以上14種類</p> <p>[特別管理産業廃棄物]</p> <p>廃石綿等</p> <p>以上1種類</p>

6